

Sports

豊かな自然と気候に恵まれ、ますます元気な松山のスポーツ事情。
【スポーツ編】

松山のスポーツ施設



松山中央公園

市南部に位置し、プロ野球公式戦も開催される坊っちゃんスタジアムを中心に、プールやテニスコートなどがある。



北条スポーツセンター

市北部に位置しており、天然芝グラウンドの陸上競技場や人工芝の球技場、体育館、フットサルコート、2面の野球場などがある。



総合コミュニティセンター

市中心部に位置し、プロバスケットリーグも開催される体育館、プール、文化ホール、こども館などがある複合施設。



東京ヤクルトスワローズ秋季キャンプ

2004年から坊っちゃんスタジアムを中心に毎年開催され、野球教室や学校・病院訪問など市民との交流事業も行われている。

盛り上がる愛媛のスポーツ



愛媛マンダリンパイレーツ

プロ野球独立リーグ「四国アイランドリーグPlus」に所属。地域に根ざした愛される球団を目指す。



愛媛FC

愛媛県全体をホームタウンとする、J2リーグに所属するプロサッカーチーム。J1昇格を目指してチーム一丸で奮闘中。



愛媛オレンジバイキングス

男子プロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE」に所属する愛媛オレンジバイキングス。室内競技ならではの演出と迫力な試合展開が魅力です。



松山フェニックス

地元社会人野球チームの廃部をきっかけに、2000年に市民球団として発足。都市対抗野球大会への出場、勝利の経験もあり。



マドンナ松山

2006年に四国で初めて結成された、女子硬式野球チーム。「野球王国・松山」の女子野球チームとして、大会への出場や女子野球の普及に努めている。

Culture

文化の側面からスポットライトをあてた、松山の最新トピックス。
【文化編】



「俳句甲子園」

高校生を対象とした「俳句甲子園 全国高等学校俳句選手権大会」は、今や全国区の人気イベント。予選を勝ち抜いた高校生たちが、子規の生まれたまちでその作品を競い合っています。



「俳都松山宣言」

2014年、「俳都松山宣言」を発表。俳人の夏井いつきさんを俳都松山大使に任命し、俳句のまち・松山を全国にPRしています。俳句に関連したさまざまなイベントも企画・開催しています。



ことばのちから

一般から公募した「ことば作品」を、「街はことばのミュージアム」と題し、市内電車や松山空港など市内各所に掲示。「ことば」を生かしたまちづくりを行っています。



道後アート2019・2020開催

2014年に始まったアートフェスティバル。以降も継続した取り組みにより、伝統のある湯の町をアート作品で彩っています。昨今の道後女子旅ブームの火付け役にもなりました。



まつやま子規亭

子規記念博物館を会場に、子規が生きていたら興味をもち、喜びものなどをテーマに、各界の著名人による公演を行っています。

City Life

松山の魅力を広く発信する、この街のファンづくりへの取り組み。
【暮らし編】



移住ウェブサイト 「いい、暮らし。まつやま」

移住を検討されている方に向け、まちの紹介や移住者インタビューなどで松山市の暮らしやすさを発信するウェブサイト。移住に役立つ情報が満載。



松山の若者が魅力を発信 「マツワカ」

地元学生を中心としたプロジェクトチーム「マツワカ」が地元で活躍する先輩への取材や若者に人気のある店舗や話題のスポットを紹介。



メールマガジン 「松山Smile通信」

毎月第1・3金曜日に配信しているメールマガジン。市長のメッセージやオススイベント情報など旬の情報を、登録者にダイレクトにお届けしています。



松山発オリジナル アニメーション

松山市の魅力を発信するために制作されたオリジナルアニメーション「マツツとヤンマとモブリさん」。特設サイトやYouTubeなどで視聴可能。



シティプロモーションサイト 「いい、加減。まつやま」

いろんなよさが絶妙に程よく混ざりあう街、松山。松山ファンを増やすため、市内外に向け、松山市の魅力や活動を分かりやすく掲載。

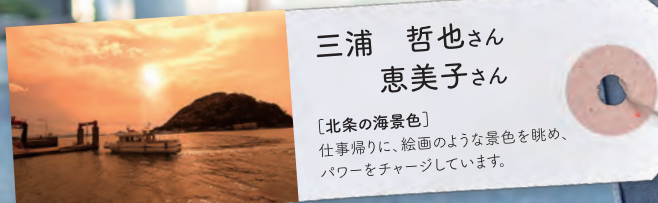


フリーマガジン 「暖暖松山」

松山市の魅力はもちろん、ここで暮らす人たちのあたたかい人柄までを伝えるフリーペーパー。東京都の都営地下鉄線の主要駅などに設置しています。



心にしみる
瀬戸内海の夕景が
私たち家族を
呼んでくれました。



三浦 哲也さん 恵美子さん

「北条の海景色」
仕事帰りに、絵画のような景色を眺め、
パワーをチャージしています。